

タケロック® EC50 木部用

本製品はJIS K 1571に記載の表面処理用木材保存剤にかかる性能基準に適合する製品です。

カビや腐朽、木材害虫(シロアリ・ヒラタキクイムシなど)の被害を防ぎます。

ヒラタキクイムシとは? ヒラタキクイムシ(幼虫)は木材を食害して繁殖する害虫です。輸入木材のラワン材や合板などを使った建具の材木内部に、卵や幼虫が潜んだ状態で屋内に持ち込まれ、気がつかないうちに被害が進行します。



3種類の有効成分を配合

優れた防蟻・防腐・防カビ性能で

住宅の躯体を床下から守る

カビや腐朽菌から
住まいを守ります!

「湿気・結露」は腐れ・カビ・シロアリ被害の原因となるため、適切な薬剤施工をしておくと安心です。
近年の住居は、居住空間の快適性を上げる(熱が逃げにくくする)ために、高気密・高断熱化が進んでいます。
建物の大敵である「湿気・結露」が発生する構造になりやすいため、注意が必要です。

※躯体…建物を支える構造部材(柱、梁、床、壁etc.)

タケロックEC50を
処理した木部

有効成分

高い安全性が要求される防除用医薬品にも使用される最新世代の有効成分!

毒劇物非該当

防蟻・防虫効果

メタジアミド系

テネベナール

(一般名:ブロフランリド)



高い防蟻効果

シロアリへの活性が高く、優れた予防・駆除効果を発揮します。

※効果に関する詳細はタケロックSC400カタログ・HPを参考にしてください。



安全・低臭

においもほとんどなく、食塩よりも安全!
水に溶けにくい成分で、環境への流出も低減でき、人にもペットにも、環境にも優しい設計です。

木部へ浸透し、腐れ・カビに優れた効果を発揮!

防腐・防カビ成分2種類配合

防腐・防カビ効果

IPBC

F-69

シックハウスに対する配慮

厚生労働省により室内濃度指針値が策定された揮発性有機化合物(VOC)は使用しておりません。床下など見えない場所でのカビ汚染によるアレルギー性疾患・シックハウス症候群対策としても効果的です。



※写真は一例です。



防腐・防カビ効果を実証!

2種類の防腐・防カビ成分を配合。特に多種多様なカビに対して効果を発揮し、住宅を守れるように設計しています。

室内防腐試験



腐朽なし



木材腐朽菌

タケロックEC50で処理した木片

無処理の木片

菌を培養したシャーレに木片を入れ、所定期間培養
無処理の木片は、**質量が減少**▶腐朽菌による分解が発生!



ここがポイント!

『タケロックEC50』で処理することにより、**住宅躯体木部の劣化・強度の低下を防ぎ、シックハウス症候群対策としても効果的です。**

実験

試験規格「JIS K 1571表面処理用剤の室内防腐性能試験」で定められた規格に則り試験を実施

結果

薬剤処理をした木材片については質量減少率3%以下でほとんど変化なし(=腐朽菌によってほとんど分解されなかった)。

試験機関

試験区

質量減少率

オオウズラタケ*

カワラタケ

近畿大学

タケロックEC50で
薬剤処理したもの

2%

1%

無処理のもの

49%

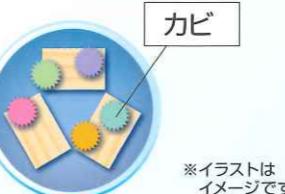
20%

※オオウズラタケ: 建物によく使用される針葉樹材を好んで腐朽するため、木材建築物にとって重要な害虫となる

室内防カビ試験



カビなし



カビ

タケロックEC50で処理した木片

無処理の木片

カビ液を木片に吹き付け、所定期間培養
無処理の木片は、**全ての種類のカビ**(供試菌)が発生!

※供試菌(カビ): Aspergillus niger, Penicillium funiculosum, Aureobasidium pullulans, Trichoderma virens, Rhizopus oryzae

実験

試験規格「JWPAS-MW(2011)木材用防カビ剤の性能基準およびその試験方法」で定められた規格に則り試験を実施

結果

薬剤処理をした木片はどのカビにおいても、試験体にカビの発育は全く認められなかった(=カビ発生を100%抑制することができた)。

試験区

供試菌ごとの平均評価値P.p

A.n P.f A.p T.v R.o 性能
(抑制値)タケロックEC50で
薬剤処理したもの

0 0 0 0 0 S(100%)

無処理のもの

3 3 3 2 2 -

評価値 0 1 2 3

試験体の
カビ発育状況
カビの
発育なし
側面にのみ
カビあり
上面の面積
1/3以下に
カビあり
上面の面積
1/3以上に
カビあり

木材防腐・防蟻・防虫剤

タケロック® EC50 木部用

白蟻防除業者専用

性状/容量

1 有効成分 テネペナール[一般名:プロフラニド] (0.5%)IPBC(5%) F-69(5%) (毒物及び劇物ではありません)

2 剤型 乳剤
3 外観 無色~黄色澄明液体
4 比重 約0.98
5 包装容量 0.5L

認定機関

1 (公社)日本しろあり対策協会認定薬剤(第7336号)

2 (公社)日本木材保存協会認定薬剤(A-5477)

※本製品はJIS K 1571に記載の表面処理用木材保存剤にかかる性能基準に適合する製品です。

適用効果

木部の防腐・防カビ及び木材害虫(シロアリ・ヒラタキイムシなど)の防除
※本薬剤は木材害虫(卵、幼虫、成虫)に接触することにより効果を発揮します。予防の場合、木材害虫に産卵される前に標準使用量を処理(塗布もしくは注入)しておくことが重要です。既に産卵もしくは加害されている木材については、こまめな処理(塗布もしくは注入)が必要となります。

| 使用方法 | 対象 | 木材 |
|-----------|-------|---|
| | 木材含水率 | 乾燥した木材 針葉樹25%以下 広葉樹20%以下 |
| 希釈後の標準使用量 | 処理方法 | ハケ塗り、吹き付け |
| 希釈方法 | 希釈後 | 3~5m ² /L(0.2~0.3L/m ²) 希釈方法 本剤0.5Lに水を加え全量を25Lとする |



取扱いは専門業者におまかせください。

使用上の注意

- 水で50倍希釈し、木材の全面に、均一に標準使用量の薬剤が付着するよう塗布、または吹き付けしてください。
- 希釈液はその日のうちに使いきってください。
- 吹き付け処理は防蟻工事を専門として作業する人以外はしないでください。
- 木材の最終加工を行った段階で薬剤処理をしてください。
- 処理材に塗装する場合、処理材が乾燥した後、塗装してください。(ただし、試し塗りによるご確認をおおすすめします)。
- 処理材にクッションフロア、壁紙(ビニールシート)を直接貼ることはしないでください。
- 布基礎、東石、モルタル、リシンなどの内外装材を黄変させることができますので注意してください。ただし、布基礎、東石などコンクリート部分にかかる強度を変化させることはできません。
- 処理後の乾燥時間は気温や湿度、木材含水率で長くなることがあります。

安全上の注意

- 使用保護具:保護手袋、保護眼鏡、保護マスク(有機溶剤用防毒マスク)を使用してください。作業後の保護具は洗ってください。
- 下記の3~6について医師の手当てを受ける際は薬剤名、成分(メタジアミド系殺虫剤、トリアゾール系防腐剤、有機ヨード系防腐剤)、症状、被ばく状況を告げてください。
- 皮膚付着時:付着の際は石鹼水で洗浄してください。衣服に付着した場合は直ちに着替えてください。かぶれた場合は医師の手当てを受けてください。
- 目や口に入った時:多量の水で洗い、医師の手当てを受けてください。医師の手当てを受ける際は中性であることを告げてください。
- 吸い込んだ時:新鮮な空気をあたえ、医師の手当てを受けてください。
- 誤飲した時:吐かせず直ちに医療処置を受けてください。
- 作業環境:局所排気装置を設置してください。
- 環境への配慮:庭木、草花、金魚、鯉、蜜蜂、蚕、水生生物、愛玩動物などに被害を及ぼすおそれのある場所では使用しないでください。
- 使用対象の制限:食器棚、玩具、動物小屋、温室などの木材には使用しないでください。
- 取扱い禁止者:特異体質(アレルギー体質など)の人には作業しないでください。
- 退避を要する人:病人、妊婦、乳幼児、特異体質(アレルギー体質など)の人には一時退避してください。
- 散布時の注意:薬液がかかるないように風上から散布してください。
- 作業後の注意:手洗い、うがいをしてください。作業衣も洗濯してください。
- 使用器具類:専用のものとし、作業後は水と中性洗剤で洗ってください。

取扱い上の注意

- 廃棄の禁止(本剤及び洗浄液):下水、河川、池、湖沼、海、井戸、地下水などを汚染するおそれのある場所へは廃棄しないでください。
- 廃棄方法:空容器は他目的に使用せず産業廃棄物処理業者に依頼してください。残液も依頼してください。
- 漏洩時の処置:少量の場合は、ボロ布や新聞紙に吸収させて十分水に浸してから処分してください。多量の漏洩の場合は、流出の防止に努め、火気を避けてください。地下水汚染のおそれがある場合は、警察署・保健所などへ連絡してください。
- 消火法:粉末消火器、泡消火剤、乾燥砂を使用してください。
- 環境汚染:
(1)下水、河川、池、湖沼、海、井戸水、地下水などを汚染させるおそれのある場所で使用しないでください。
(2)臭いがありますので居住者、周辺の居住者に対して十分ご配慮ください。
- 腐食:塩ビ製品(水道管など)、発泡スチロールなど(断熱材)にかかるないようにして下さい。かかつたらすぐに洗剤で洗ってください。
- 家財汚染:寝具、衣類、貴重品、美術品、楽器、電気製品、石材、漆喰、プラスチックなどにかかるないようにして下さい。対象物以外にかかるないようにして下さい。
- 食品・飼料汚染:食品、飼料などにかかるないようにして下さい。
- 混合禁止:他の薬剤などと混合しないでください。
- 可燃性:火気、静電気、衝撃火花などによる着火源が生じないよう注意してください。
- 水質汚濁防止法上の注意:薬液浸透施設を設置する場合は、都道府県知事に対し、特定施設の届出が必要です。

保管・貯蔵上の注意

- 場所: 食品と区別して、幼児・子供の手の届かない所に保管してください。
- 方法: 雨水、直射日光、低温、高温、多湿、潮風を避けて保管してください。
- 事故防止: 盗難、紛失、流失などの事故防止に努めてください。

本製品は、しろあり防除施工士による管理監督のもと施工を行う白蟻防除業者専用の商品です。白蟻防除業者以外の方は使用しないでください。ご使用の際は最新の製品情報、注意事項、SDSを必ずホームページより確認のうえ、施工をしてください。記載された使用方法や注意事項などを守らなければ生じた事故についての責任は負うことが出来ません。不明な点や事故などがあった場合は当社へご連絡ください。
※SDSはホームページからダウンロードしてください。



製造販売:

みつける、こたえる、かなえる ケミカル
大阪ガスケミカル株式会社

本社 〒550-0023 大阪市西区千代崎三丁目南2番37号 ドームシティガスピル
東京事業所 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町二丁目6番1号 日本橋本町プラザビル4階

0120-124-123 FAX 06-4393-0054

平日9:00~17:30 (土日祝日・その他当社休業日を除く)
ホームページ <https://www.shiroari-kujyo.jp/>

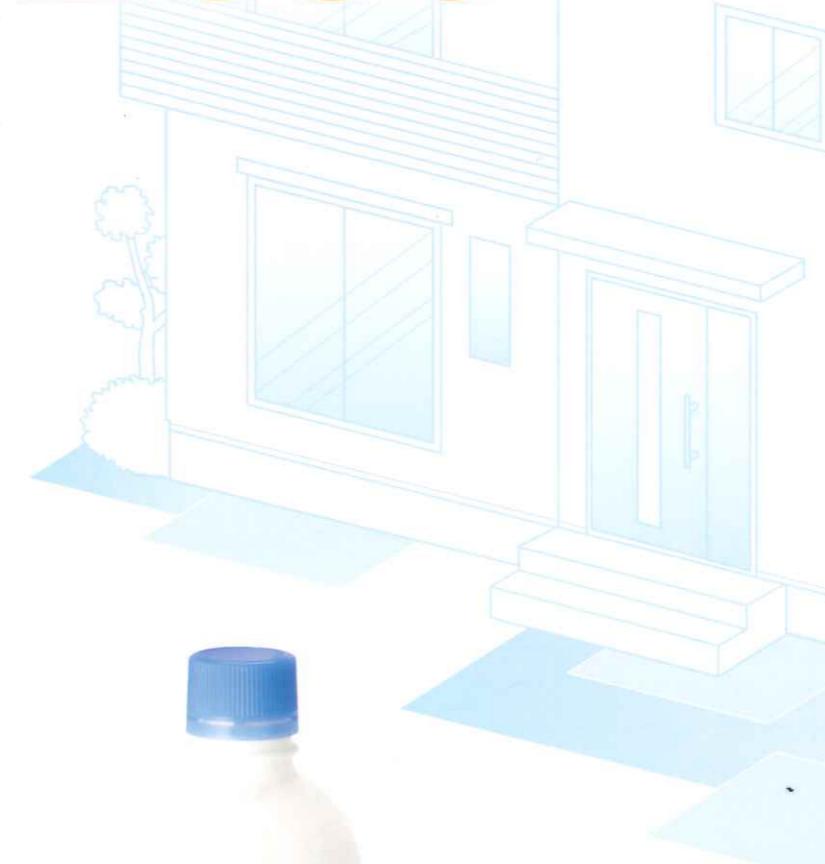


Daigas Group 大阪ガスグループは、
Daigasグループへ。

提携先: AkzoNobel キシラモンはAkzoNobel社、タケロック/TAKELOCKは大阪ガスケミカル(株)の登録商標です。

木材防腐・防蟻・防虫剤

タケロック® EC50 木部用



大阪ガスケミカル株式会社

TAKELOCK EC50